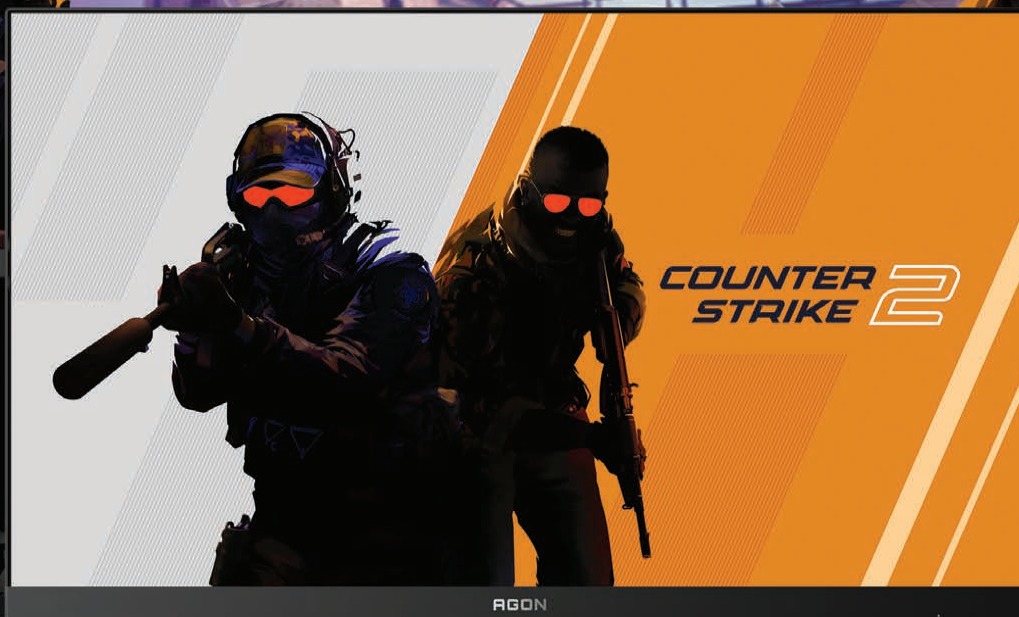


**AGON**  
BY AOC

**COUNTER  
STRIKE 2**



DESIGNED FOR VICTORY, BUILT FOR  
**DOMINANCE**

**ユーザーマニュアル**

**CS24A/P**

**WWW. AOC.COM**

©2025 AOC ALL RIGHTS RESERVED

**VERSION: A01**

安全 .....	1
国内規格.....	1
電源.....	2
設置.....	3
清掃.....	4
その他.....	5
設置 .....	6
同梱物.....	6
スタンドおよびベースの設置 .....	7
モニターの調整 .....	8
モニターの接続 .....	9
壁掛け設置 .....	10
Adaptive-Sync function 機能 .....	12
NVIDIA® G-SYNC® Compatible 互換機能.....	13
HDR.....	14
調整中 .....	15
ホットキー .....	15
クイックスイッチ .....	16
投影ランプの磁気ゾーン範囲および取り付け角度の説明 .....	17
Counter-Strike Light FX Sync 機能の設定 .....	18
OSD キーガイド（メニュー） .....	20
OSD 設定.....	22
ゲーム設定.....	23
輝度 .....	25
PIP 設定 .....	26
色設定 .....	27
オーディオ.....	28
ライト FX .....	29
その他.....	30
OSD 設定 .....	31
LED インジケーター .....	32
トラブルシューティング.....	33
仕様 .....	35
一般仕様.....	35
プリセット表示モード .....	37
ピン割り当て .....	38
プラグアンドプレイ .....	39

# 安全

## 国内規格

本書では、以下の小節にて本書内で使用される表記規則について説明します。

### 注意事項、警告、および警告表示

本ガイド全体を通じて、テキストのブロックはアイコンを伴い、太字または斜体で表示されることがあります。これらのブロックは注意事項、警告、および警告表示であり、以下のように使用されます。



**注意：**注意は、コンピューターシステムをより効果的に使用するための重要な情報を示します。





**警告：**警告は、ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その問題を回避する方法を案内します。





**危険：**危険は身体的な危害の可能性を示し、その問題を回避する方法を案内します。一部の警告は異なる形式で表示され、アイコンを伴わない場合があります。そのような場合、警告の具体的な表示方法は規制当局により義務付けられています。


## 電源


 モニターは、ラベルに記載された種類の電源からのみ動作させてください。ご自宅の電源の種類が不明な場合は、販売店または地域の電力会社にお問い合わせください。

 モニターには三つ又接地プラグ（接地用の第三ピン付きプラグ）が装備されています。このプラグは安全上の理由から、接地された電源コンセントにのみ差し込むことができます。お使いのコンセントが三線式プラグに対応していない場合は、電気技師に正しいコンセントの設置を依頼するか、適切なアダプターを使用して機器を安全に接地してください。接地プラグの安全機能を無効にしないでください。

 雷雨時や長期間使用しない場合は、必ず本機の電源プラグを抜いてください。これにより、電源サージによるモニターの損傷を防止します。

 電源タップや延長コードの過負荷を避けてください。過負荷は火災や感電の原因となることがあります。

 正常な動作を確保するために、100 ～ 240V AC、最小 5A の適切に構成された受電口を備えた UL 認定のコンピューターとともにモニターを使用してください。

 壁面コンセントは機器の近くに設置し、容易にアクセスできる場所にしてください。

## 設置

**!** 不安定な台車、スタンド、三脚、ブラケット、またはテーブルの上にモニターを置かないでください。モニターが落下すると、人体に怪我を負わせるおそれがあり、本製品に重大な損傷を与える可能性があります。製造元が推奨する、または本製品に付属して販売されているカート、スタンド、三脚、ブラケット、またはテーブルのみを使用してください。製造元の指示に従って製品を設置し、製造元推奨の取り付けアクセサリを使用してください。製品とカートの組み合わせは慎重に移動してください。

**!** モニター筐体のスロットに物を絶対に差し込まないでください。回路部品が損傷し、火災や感電の原因となるおそれがあります。モニターに液体をこぼさないでください。

**!** 製品の前面を床に直接置かないでください。

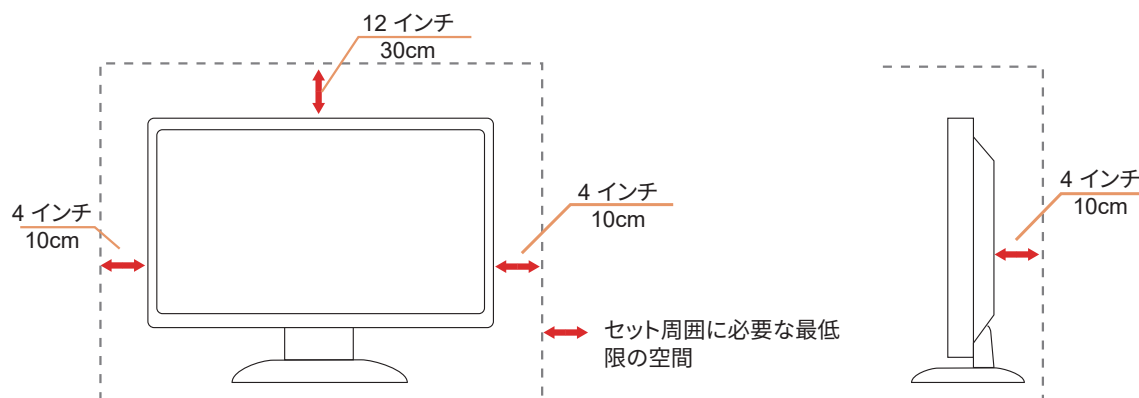
**!** モニターを壁や棚に取り付ける場合は、製造元が承認した取り付けキットを使用し、キットの指示に従ってください。

**!** モニターの周囲には以下のように十分な空間を確保してください。そうしないと空気循環が不十分となり、過熱によって火災やモニターの損傷を引き起こすおそれがあります。


**!** パネル剥離などの損傷を防ぐため、モニターがベゼルから下向きに -5 度以上傾かないようにしてください。最大 -5 度の下向き傾斜角度を超えた場合、モニターの損傷は保証対象外となります。


モニターを壁掛けまたはスタンドに設置する際の推奨換気スペースは以下の通りです。

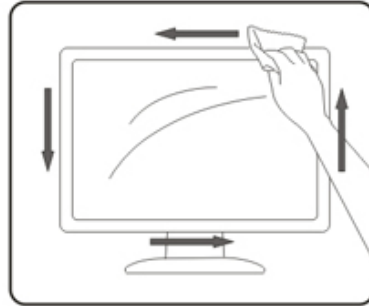
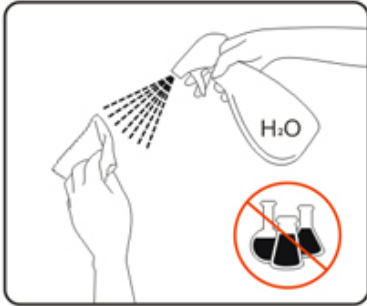
### スタンド設置時



## 清掃

 本体は水で湿らせた柔らかい布で定期的に清掃してください。

 清掃時は柔らかい綿布またはマイクロファイバークロスを使用してください。布は湿っていてほぼ乾いた状態にし、液体が本体内部に入らないようにしてください。



 清掃前には必ず電源コードを抜いてください。

## その他



製品から異臭、異音、または煙が発生した場合は、直ちに電源プラグを抜き、サービスセンターにご連絡ください。



換気口がテーブルやカーテンで塞がれていないことを確認してください。



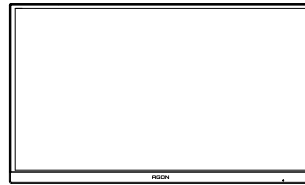
使用中に LCD モニターを激しい振動や強い衝撃にさらさないでください。



使用中および輸送中にモニターを叩いたり落としたりしないでください。

# 設置

## 同梱物



Monitor



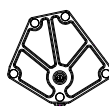
Quick Start Guide



Warranty Card



Stand



Base



Wall Mount Bracket



Screwdriver



Screws



Power Cable



DisplayPort Cable



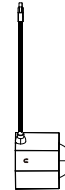
HDMI Cable



USB B-A Cable



Quick Switch Keypad



CS Light FX Sync lighting

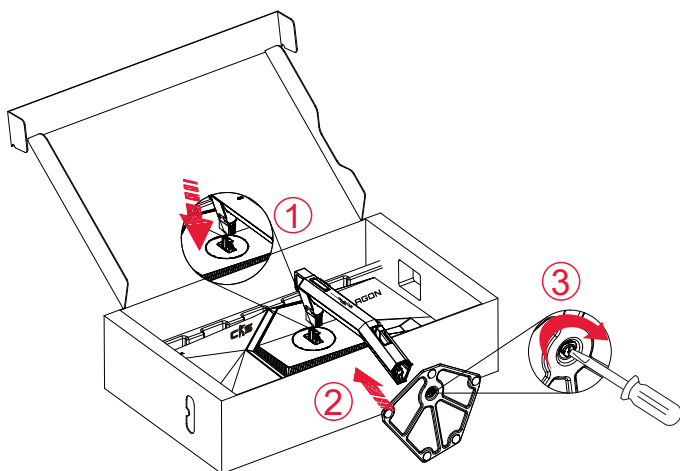
★ すべての国や地域で全ての信号ケーブルが提供されるわけではありません。確認のため、最寄りの販売店またはAOC 支店にお問い合わせください。



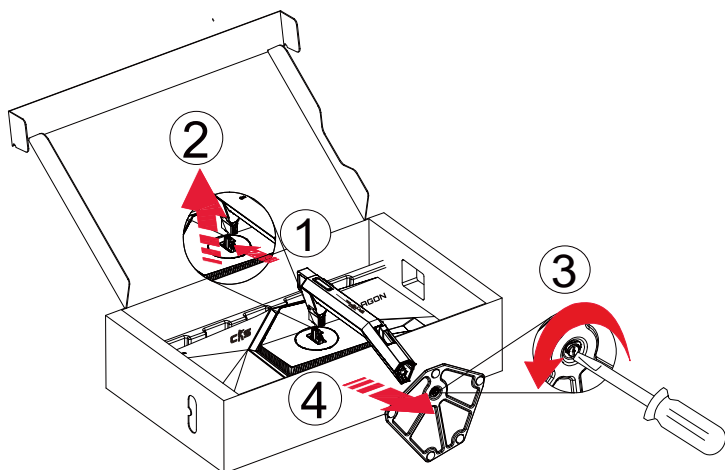
## スタンドおよびベースの設置

以下の手順に従い、ベースの設置または取り外しを行ってください。

設置：



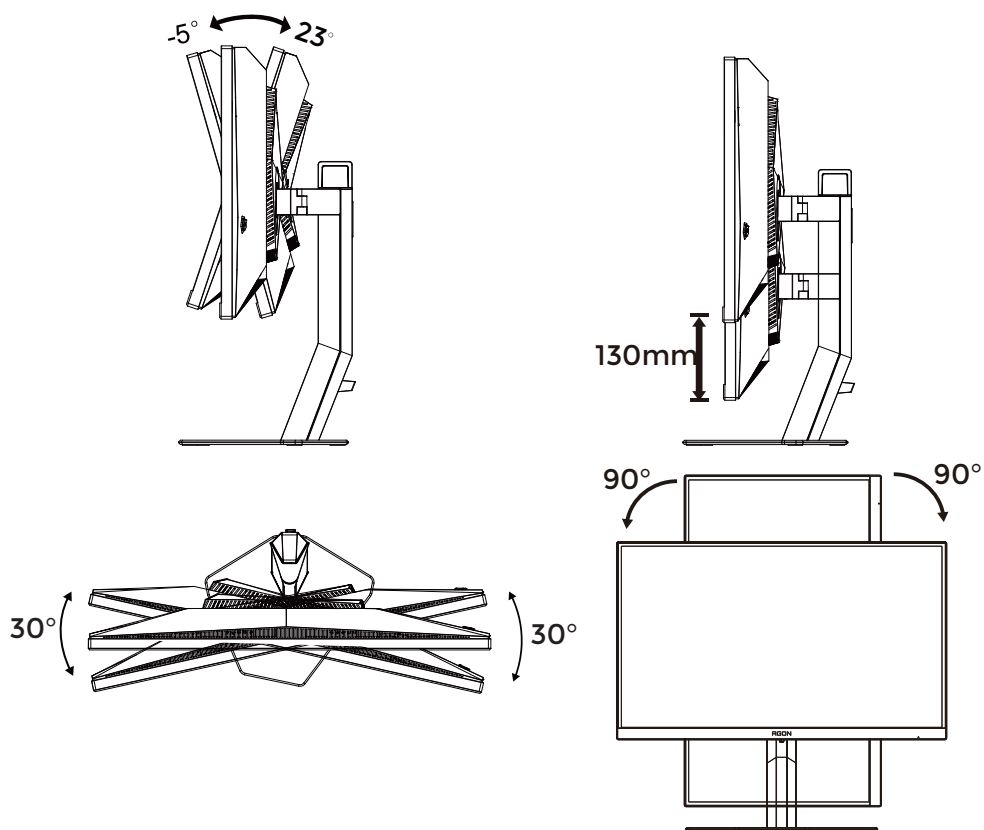
取り外し：



注意：ディスプレイ設計は図示のものと異なる場合があります。

## モニターの調整

最適な視聴のため、モニター正面を見てから、ご自身の好みに合わせて角度を調整することを推奨します。  
モニターの角度を変更する際は、モニターが倒れないようにスタンドをしっかりと保持してください。  
以下の方法でモニターの調整が可能です：



### 注意：

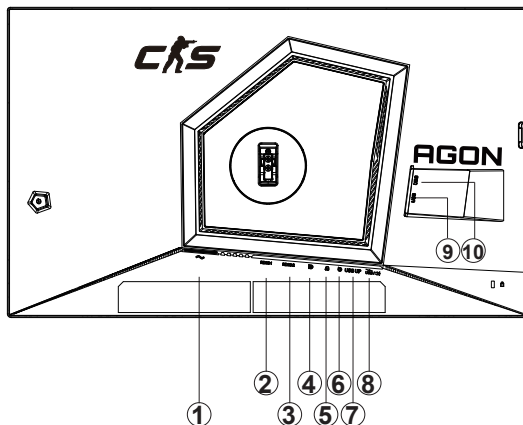
角度を変更する際は、LCD 画面に触れないでください。LCD 画面に触れると損傷の原因となる場合があります。

### 警告：

1. パネル剥離などの画面損傷を防ぐため、モニターの傾きが -5 度以上下向きにならないようにしてください。
2. モニターの角度を調整する際は、画面を押さずに必ずベゼル部分を持ってください。

# モニターの接続

モニター背面のケーブル接続部。



1. 電源
2. HDMI1
3. HDMI2
4. DisplayPort
5. イヤホン
6. クイックスイッチポート
7. USB3.2 Gen1 アップストリーム
8. USB3.2 Gen1 ダウンストリーム+急速充電（イエロー）  
CS ライト FX シンク照明ポート（ブラック）
9. USB3.2 Gen1 ダウンストリーム
10. USB3.2 Gen1 ダウンストリーム

パソコンに接続してください

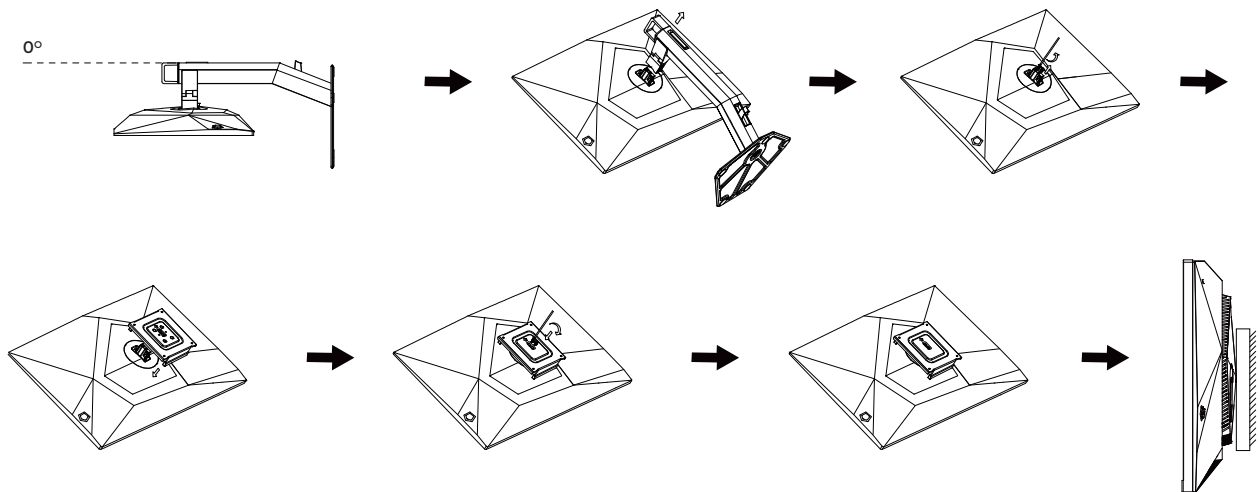
1. 電源コードをディスプレイ背面に確実に接続してください。
2. パソコンの電源を切り、電源ケーブルを必ず抜いてください。
3. ディスプレイ信号ケーブルをパソコンの映像コネクタに接続してください。
4. パソコンとディスプレイの電源コードを近くのコンセントに差し込んでください。
5. パソコンとディスプレイの電源を入れてください。

モニターに映像が表示されれば、設置は完了です。映像が表示されない場合は、トラブルシューティングを参照してください。

機器保護のため、接続前に必ずパソコンと液晶モニターの電源を切ってください。

## 壁掛け設置

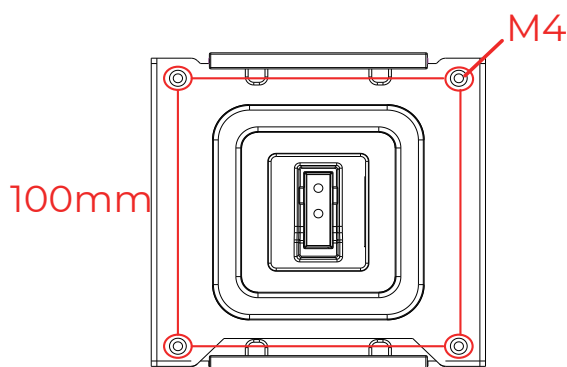
オプションの壁掛けアーム取り付け準備。



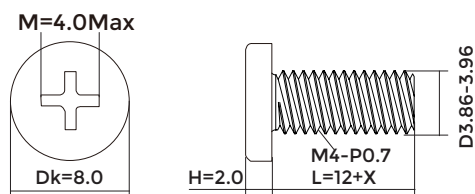
本モニターは別売の壁掛けアームに取り付け可能です。作業前に必ず電源を切ってください。以下の手順に従ってください。

1. 台座を取り外してください。
2. 壁掛けアームの組み立ては、製造元の指示に従って行ってください。
3. 壁掛けアームをモニター背面に取り付けてください。アームの穴とモニター背面の穴を合わせてください。
4. ケーブルを再接続してください。壁への取り付け方法は、オプションの壁掛けアーム付属の取扱説明書を参照してください。

壁掛け金具：

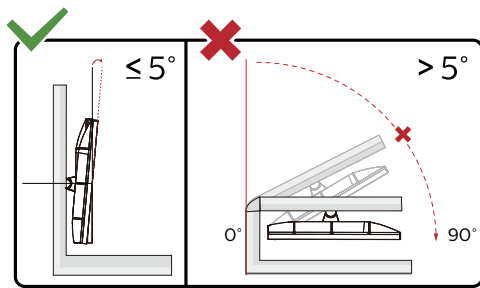


壁掛け金具用ネジ仕様：M4\*(12+X)mm (X = 壁掛けブラケットの厚さ)



 注意：VESA マウント用ネジ穴は全モデルに対応していません。販売店または AOC 公式窓口にご確認ください。

壁掛け設置は必ず製造元にお問い合わせください。



\* ディスプレイ設計は図示と異なる場合があります。

**警告：**

1. パネル剥離などの画面損傷を防ぐため、モニターの傾きが -5 度以上下向きにならないようにしてください。
2. モニターの角度を調整する際は、画面を押さずに必ずベゼル部分を持ってください。

# Adaptive-Sync function 機能

1. Adaptive-Sync function 機能は DisplayPort および HDMI 接続時に動作します。
2. 対応グラフィックスカード：推奨リストは以下の通りであり、[www.AMD.com](http://www.AMD.com) にてご確認ください。

## グラフィックスカード

- Radeon™ RX Vega シリーズ
- Radeon™ RX 500 シリーズ
- Radeon™ RX 400 シリーズ
- Radeon™ R9/R7 300 シリーズ (R9 370/X、R7 370/X、R7 265 を除く)
- Radeon™ Pro Duo (2016 年モデル)
- Radeon™ R9 Nano シリーズ
- Radeon™ R9 Fury シリーズ
- Radeon™ R9/R7 200 シリーズ (R9 270/X、R9 280/X を除く)

## プロセッサ

- AMD Ryzen™ 7 2700U
- AMD Ryzen™ 5 2500U
- AMD Ryzen™ 5 2400G
- AMD Ryzen™ 3 2300U
- AMD Ryzen™ 3 2200G
- AMD PRO A12-9800
- AMD PRO A12-9800E
- AMD PRO A10-9700
- AMD PRO A10-9700E
- AMD PRO A8-9600
- AMD PRO A6-9500
- AMD PRO A6-9500E
- AMD PRO A12-8870
- AMD PRO A12-8870E
- AMD PRO A10-8770
- AMD PRO A10-8770E
- AMD PRO A10-8750B
- AMD PRO A8-8650B
- AMD PRO A6-8570
- AMD PRO A6-8570E
- AMD PRO A4-8350B
- AMD A10-7890K
- AMD A10-7870K
- AMD A10-7850K
- AMD A10-7800
- AMD A10-7700K
- AMD A8-7670K
- AMD A8-7650K
- AMD A8-7600
- AMD A6-7400K

## NVIDIA® G-SYNC® Compatible 互換機能

1. NVIDIA® G-SYNC® Compatible 互換機能は DisplayPort で利用できます。
2. G-Sync を使用して完璧なゲーム体験を味わうには、G-Sync をサポートする NVIDIA GPU カードを別途ご購入ください。

### G-sync システム要件

G-SYNC モニターへ接続されたデスクトップパソコン：

対応グラフィックスカード：G-SYNC 機能を使用するには、NVIDIA GeForce® GTX 650 Ti BOOST またはそれ以上のグラフィックスカードが必要です。

ドライバ：R340.52 またはそれ以降

オペレーティングシステム：

Windows 11

Windows 11

Windows 10

Windows 8.1

Windows 7

システム要件：GPU の DisplayPort 1.2 をサポートする必要があります。

G-SYNC モニターへ接続されたノートパソコン：

対応グラフィックスカード：NVIDIA GeForce® GTX 980M、GTX 970M、GTX 965M GPU、またはそれ以上のグラフィックスカード

ドライバ：R340.52 またはそれ以降

オペレーティングシステム：

Windows 11

Windows 11

Windows 10

Windows 8.1

Windows 7

システム要件：GPU の DisplayPort 1.2 を直接駆動できる必要があります。

NVIDIA G-SYNC の詳細情報はこちらをご覧ください：<https://www.nvidia.cn/>

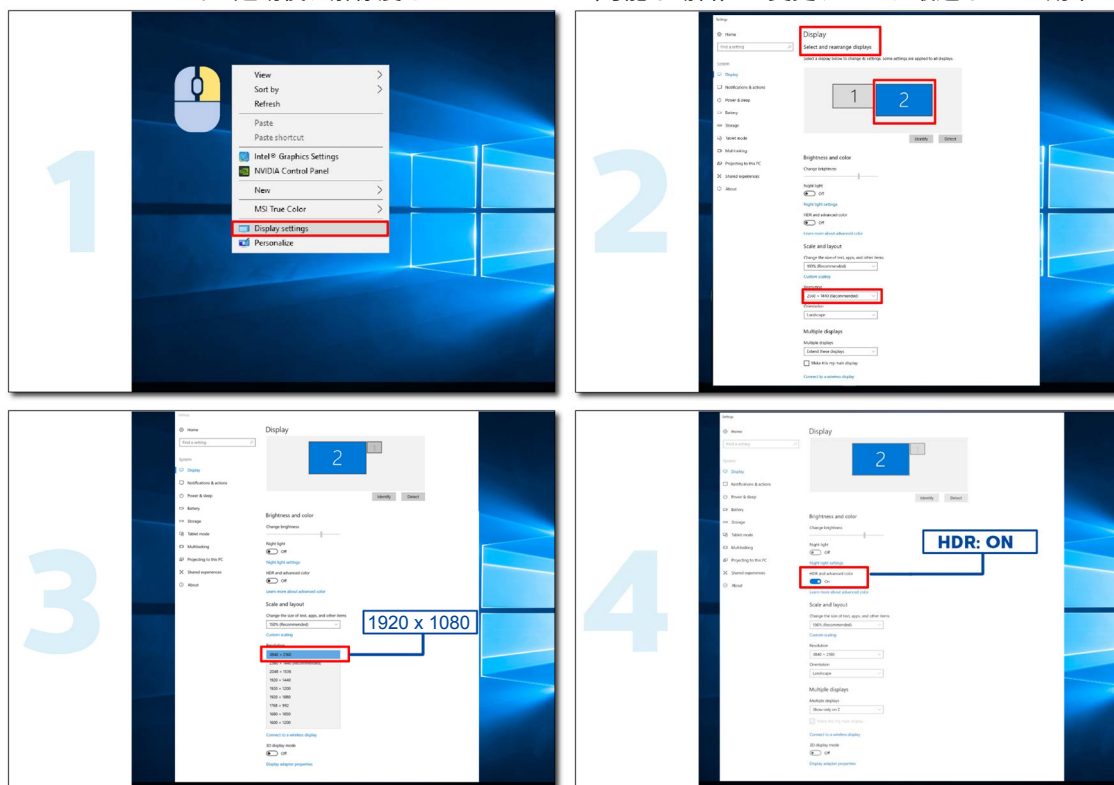
# HDR

HDR10 フォーマットの入力信号に対応しています。

プレーヤーおよびコンテンツが対応している場合、ディスプレイは自動的に HDR 機能を有効にすることがあります。お使いの機器およびコンテンツの対応状況については、機器の製造元およびコンテンツ提供者にお問い合わせください。自動起動機能が不要な場合は、HDR 機能を「OFF」に設定してください。

## 注意：

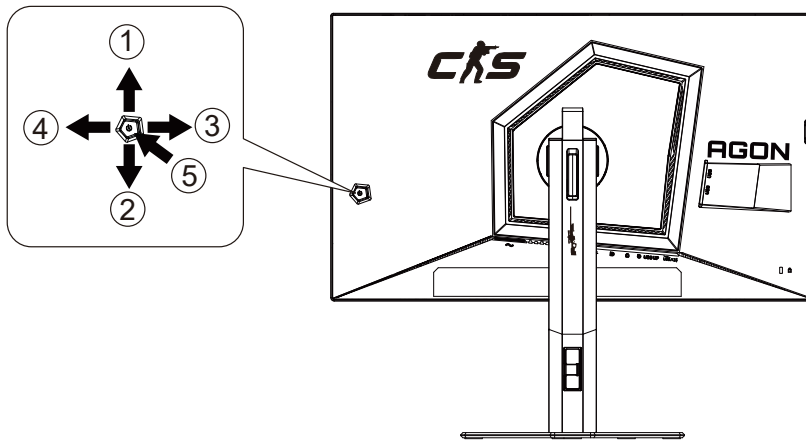
1. Windows 10 のバージョン 1703 以前では、DisplayPort/HDMI インターフェースに特別な設定は必要ありません。
2. Windows 10 バージョン 1703 では、HDMI インターフェースのみ使用可能で、DisplayPort インターフェースは機能しません。
3. ディスプレイ設定：
  - a. ディスプレイ解像度は 1920 × 1080 に設定されています。
  - b. アプリケーション起動後、解像度を 1920 × 1080（可能な場合）に変更すると、最適な HDR 効果が得られます。





# 調整中

## ホットキー



1	ソース／アップ
2	ダウン
3	ゲームモード／左
4	右
5	電源／メニュー／決定

### 電源／メニュー／決定

電源ボタンを押してモニターをオンにしてください。

OSD が表示されていない場合は、OSD を表示するか選択を確定するために押してください。約 2 秒間押すとモニターの電源が切れます。

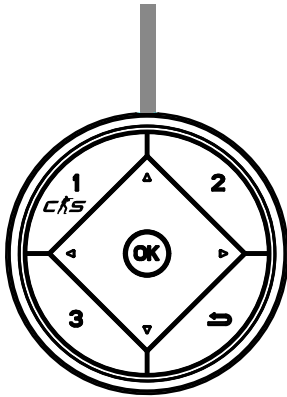
### ゲームモード／左

OSD が表示されていない場合は、「左」キーを押してゲームモード機能を開き、その後「左」または「右」キーを押して、異なるゲームタイプに応じてゲームモード（CS、FPS1、FPS2、FPS3、RTS、レーシング、ゲーマー 2 またはゲーマー 3）を選択してください。

### ソース／アップ

OSD が閉じている場合は、ソース／オート／アップボタンを押すとソースホットキー機能が起動します。

## クイックスイッチ



### ◀:

OSD が表示されていない場合は、◀ ボタンを押してゲームモード機能を開き、その後 ◀ または ▶ キーを押して、異なるゲームタイプに応じてゲームモード（CS、FPS1、FPS2、FPS3、RTS、レーシング、ゲーマー 2 またはゲーマー 3）を選択してください。

### ▶:

OSD が表示されていない場合は、「右」キーを押して Light FX 機能を有効にしてください。

メニュー / OK:

OSD が表示されていない場合は、OSD を表示するか選択を確定するために押してください。

### ▲:

OSD が閉じている状態で ▲ ボタンを押すと、ソースホットキー機能が作動します。

### ▼:

OSD が表示されていない場合は、ダイヤルポイントボタンを押してダイヤルポイントの表示 / 非表示を切り替えます。

### 1:

1 ボタンを押して CS モードを選択してください。

### 2:

2 ボタンを押してゲーマー 2 モードを選択してください。

### 3:

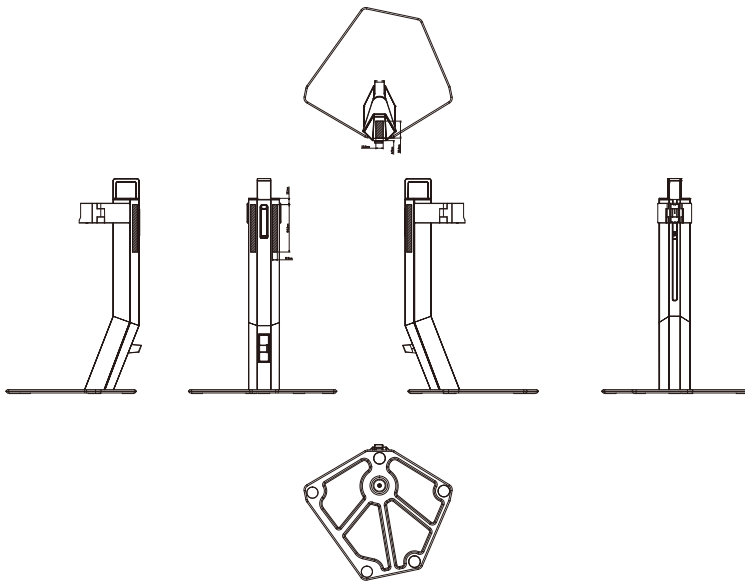
3 ボタンを押してゲーマー 3 モードを選択してください。



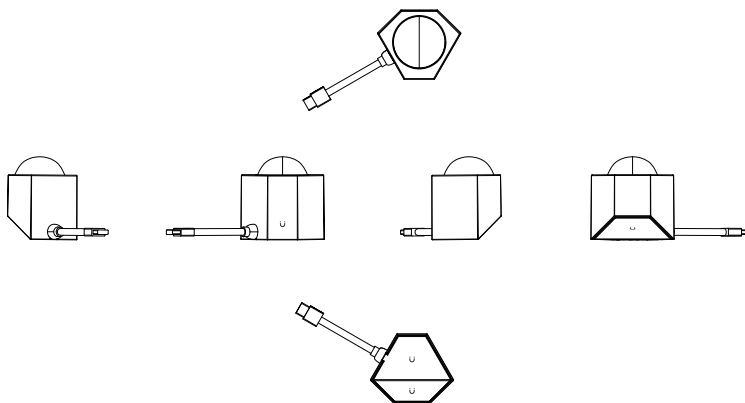
OSD を終了するには押してください。

# 投影ランプの磁気ゾーン範囲および取り付け角度の説明

1. モニターブラケットおよび投影ランプの磁気吸着領域は、以下の図に示されています。

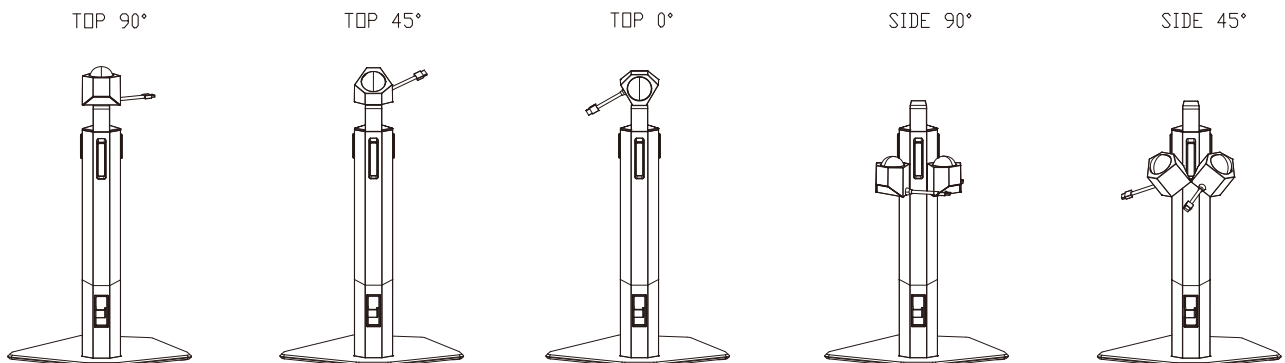


図中の斜線部分は、ディスプレイブラケットが磁気吸着を提供できる領域を示しています。



図中の記号は  投影ランプが磁気吸着を提供できる領域を示しています。

2. 図は CS24A/P 投影ランプのディスプレイブラケットへの磁気取り付け位置を示しています。左から右へ、位置は TOP 90°、TOP 45°、TOP 0°、SIDE 90°、SIDE 45°（角度はランプ本体と水平デスクトップ間の傾斜角を表します）です。



# Counter-Strike Light FX Sync 機能の設定

本製品は Counter-Strike Light FX Sync 機能に対応しています。

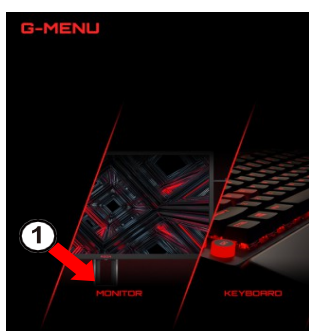
USB アップストリームケーブルを接続し、G-Menu をインストールおよび起動することで、Counter-Strike 2 のゲーム内イベントと連動した Light FX ゲーミングアンビエントライティングが可能になります。

## 設定手順：

1. 以下のリンクにアクセスし、最新バージョンの G-Menu をダウンロードおよびインストールしてください。 <https://au.aoc.com/index/explore/route/software>
2. モニターの OSD メニュー内の「DDC/CI」オプションが「はい」（工場出荷時設定）に設定されていることを必ず確認してください。
3. 付属の USB ケーブルを使用して、モニターの USB-B アップストリームポートとパソコンの USB-A ポートを確実に接続してください。
4. G-Menu を起動してください。

## G-Menu 設定手順：

ステップ 1：「モニター」を選択します。G-Menu が自動的にモニターを検出します。

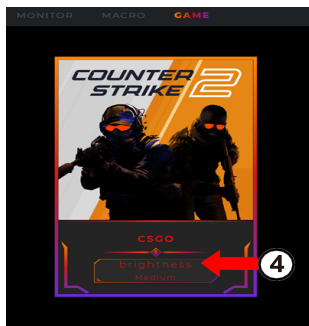


ステップ 2：「ゲーム」を選択します。

ステップ 3：Counter-Strike 2 のアイコンをクリックしてください。アイコンが点灯すると、CS ライト FX シンク機能が有効になります。



ステップ 4：「輝度」スライダーを調整し、Light FX アンビエント照明の強度を設定してください。



設定後、G-Menu ウィンドウを最小化できます。

Counter-Strike2 を起動すると、CS ライト FX シンクの照明がゲーム内イベントと同期します。

Counter-Strike2 のゲーム内イベントと同期した CS ライト FX シンク照明効果の例：

イベント	ライトカラー	ライトエフェクト
ラウンド準備（フリーズタイム）	青	連続
ラウンド開始	青	連続
手持ちの爆弾（交換していなくても）および設置	黄色	連続
設置済み（爆発 10 秒前まで）	黄色	点滅
設置済み（最後の 10 秒）	赤	点滅
爆弾爆発	緑	点滅して暗くなる
爆弾解除完了	緑	継続的に減光
フラッシュ（フルフラッシュまたはハーフフラッシュを問わず）	白色	連続
低体力（体力バーが赤色に変わる時点で体力が 25 未満と推定、RD にてご確認ください）	青	点滅
死亡	/	減光
死亡後	/	減光
Counter Strike 2 ゲームモード	CS ライティング効果対応	
競技モード	はい	
ウィングマンモード	はい	
カジュアルモード	はい	
デスマッチモード	いいえ	
アームズレースモード	いいえ	

## OSD キーガイド（メニュー）



Enter: Enter キーを使用して次の OSD レベルに進む

Move: 左／上／下キーを使用して OSD の選択を移動

Exit: 右キーを使用して OSD を終了



Enter: Enter キーを使用して次の OSD レベルに進む

Move: 右／上／下キーを使用して OSD の選択を移動

Exit: 左キーを使用して OSD を終了



Enter: Enter キーを使用して次の OSD レベルに進む

Move: 上／下キーを使用して OSD の選択を移動

Exit: 左キーを使用して OSD を終了



Move: 左／右／上／下キーを使用して OSD の選択を移動



Exit: 左キーを使用して前の OSD レベルに戻る

Enter: 右キーを使用して次の OSD レベルに進む

Select: 上／下キーを使用して OSD の選択を移動



Enter: Enter キーを使用して OSD 設定を適用し、前の OSD レベルに戻る

Select: 下キーを使用して OSD 設定を調整



選択: 上下キーを使用して OSD 設定を調整してください

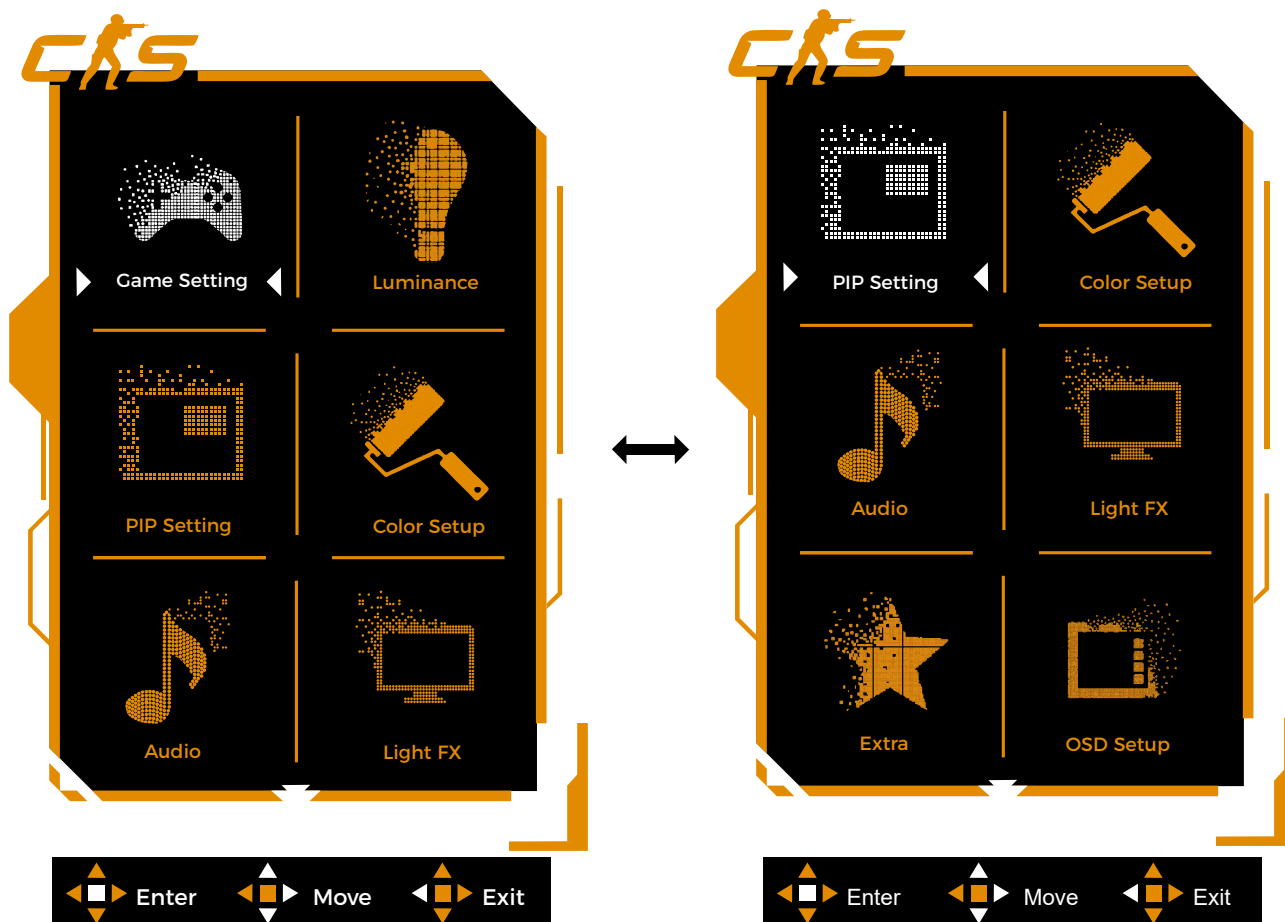


決定：Enter キーを使用して OSD を前のレベルに戻ります

選択：左右キーを使用して OSD 設定を調整してください

# OSD 設定

操作キーに関する基本的かつ簡潔な説明



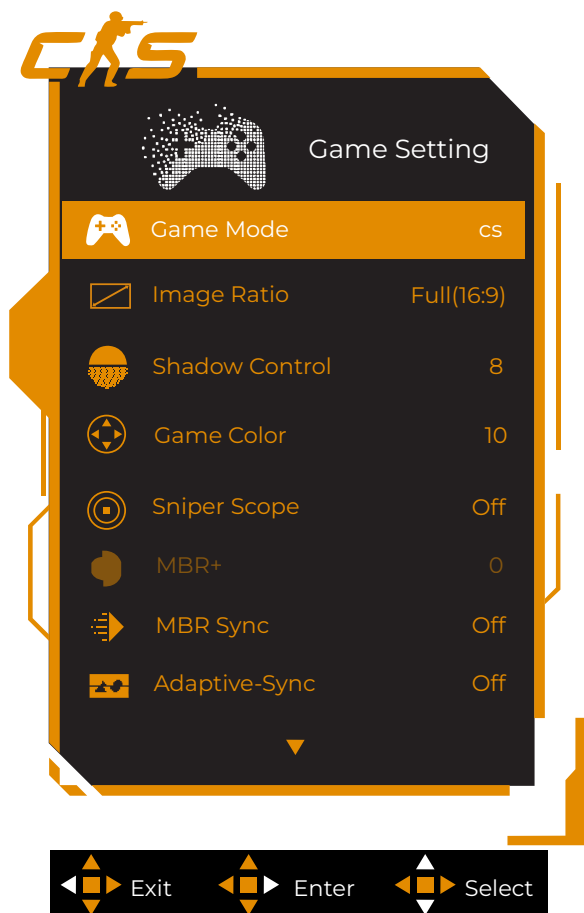
- 1). MENU ボタンを押して OSD ウィンドウを表示します
- 2). キーガイドに従い、OSD 設定を移動または選択（調整）してください
- 3). OSD ロック／アンロック機能：OSD が非表示の状態で下キーを 10 秒間押し続けると、OSD のロックまたは解除が可能です


## 注意：

- 1). 信号入力が 1 つのみの場合、「入力選択」項目は調整できません
- 2). ECO モード（標準モードを除く）および DCR は、いずれか一方のみが有効です



## ゲーム設定



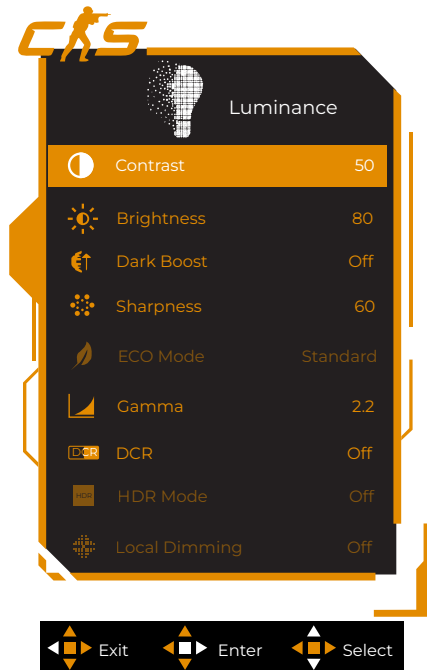
	ゲームモード	オフ	ゲームモードによる最適化はありません
		CS	CS ゲームプレイ用。CS モード調整 CS2 Born の操作に特化して設計。視認性、画像の鮮明さ、応答速度を調整・強化します
		FPS1	FPS1/FPS2/FPS3（ファーストパーソンシューティング）ゲームのプレイ用です。暗いテーマの黒レベルの詳細を改善します。
		FPS2	
		FPS3	
		RTS	RTS（リアルタイムストラテジー）ゲームのプレイ用です。画質を向上させます。
		レーシング	レーシングゲームのプレイ用です。最速の応答時間と高い色彩飽和度を提供します。
		ゲーマー 2	ユーザーの設定がゲーマー 2 として保存されています。
		ゲーマー 3	ユーザーの設定がゲーマー 3 として保存されています。
	画面比率	フル（16:9） / 1:1（16:9） / フル（正方形） / 1:1（正方形） / アスペクト	表示する画面比率を選択してください。
	シャドウコントロール	0-20	シャドウコントロールの初期値は 0 で、エンドユーザーは 0 から 20 まで調整可能です。コントラストを上げて鮮明な画質にします。 1. 画面が暗すぎて詳細が見えにくい場合は、0 から 20 の範囲で調整し、鮮明な画質にしてください。 2. 画面が白すぎて詳細が見えにくい場合は、20 から 0 の範囲で調整し、鮮明な画質にしてください。
	ゲームカラー	0-20	ゲームカラーは、より良い画質を得るために彩度を 0 ～ 20 段階で調整可能です。

スナイパースコープ	オフ / 1.0 / 1.5 / 2.0	射撃時に狙いやすくするため、局所的にズームインします。
MBR+	0-20	モーションブラー低減を調整します。
MBR 同期	オン / オフ	MBR 同期（モーションブラー除去）を無効または有効にします。 注意： MBR 機能は Adaptive-Sync がオフで、リフレッシュレートが 75Hz 以上の場合に調整可能です。
Adaptive-Sync	オン / オフ	Adaptive-Sync を無効または有効にします。
オーバードライブ	0-21	応答時間を調整します。
低入力遅延	オン / オフ	フレームバッファをオフにして入力遅延を低減させます。
クイックスイッチ LED	オン / オフ	クイックスイッチ LED を無効または有効にします。
フレームカウンター	オフ / 右上 / 右下 / 左下 / 左上	選択したコーナーに垂直走査周波数を表示します。 （フレームカウンター機能は AMD 製グラフィックカードでのみ動作します。）
ダイアルポイント	オフ / ダイナミック / オン	「ダイアルポイント」機能は、画面中央に照準インジケータを配置し、FPS1/FPS2/FPS3 などのファーストパーソンシューティングゲームで正確かつ精密な照準を支援します。 ダイアルポイントの有効・無効を切り替えます。モニターの電源をオン・オフした後、ダイアルポイントは自動的にオフになります。 ダイアルポイントが有効な場合、画面中央に照準が表示され、ファーストパーソンシューティングゲームのプレイ時に正確な照準を支援します。
オーバークロック	オン / オフ	オーバークロックの有効・無効を切り替えます。
HDMI1	コンソール / DVD / パソコン	ゲームコンソールまたは DVD プレーヤーを接続する場合は、HDMI1 をコンソール / DVD に設定してください。 デスクトップまたはノートパソコンを接続する場合は、HDMI1 をパソコンに設定してください。
HDMI2	コンソール / DVD / パソコン	ゲームコンソールまたは DVD プレーヤーを接続する場合は、HDMI2 をコンソール / DVD に設定してください。 デスクトップまたはノートパソコンを接続する場合は、HDMI1 をパソコンに設定してください。

**注意：**

1. 「輝度」の「HDR モード」がオフ以外に設定されている場合、「シャドウコントロール」と「ゲームカラー」は調整できません。
2. 「輝度」の「HDR」がオフ以外に設定されている場合、「ゲームモード」、「シャドウコントロール」、「ゲームカラー」、「MBR+」、「MBR Sync」および「オーバードライブ」の「Boost」は調整または選択できません。
3. 「色設定」の「色域」が sRGB に設定されている場合、「オーバードライブ」の「シャドウコントロール」、「ゲームカラー」、「MBR」、「MBR Sync」および「Boost」は調整または選択できません。

## 輝度

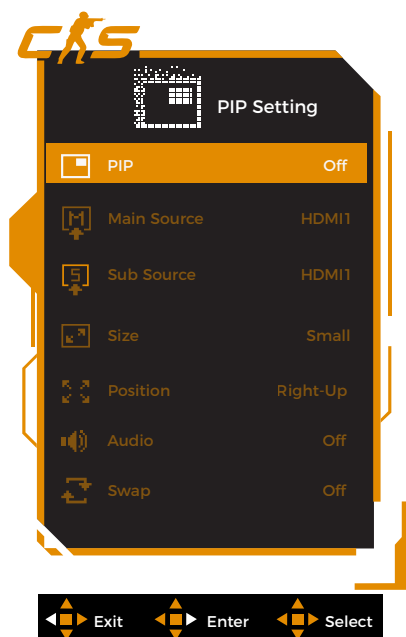


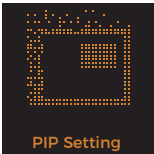
	コントラスト	0-100	デジタルレジスタによるコントラスト。
	輝度	0-100	バックライト調整。
	ダークブースト	オフ / レベル 1 / レベル 2 / レベル 3	暗部および明部の画面詳細を強調し、明部の輝度を調整して過度な彩度を防ぎます。
	シャープネス	0-100	シャープネス調整
	エコモード	標準	標準モード
		テキスト	テキストモード
		インターネット	インターネットモード
		ゲーム	ゲームモード
		ムービー	ムービーモード
		スポーツ	スポーツモード
		リーディング	リーディングモード
		均一性	均一性モード
	ガンマ	2.0	ガンマ 2.0 に調整
		2.2	ガンマ 2.2 に調整
		2.4	ガンマ 2.4 に調整
	DCR	オフ / オン	動的コントラスト比を無効化／有効化してください。
	HDR	オフ / DisplayHDR / HDR ピクチャー / HDR ムービー / HDR ゲーム	使用目的に応じて HDR プロファイルを設定してください。 注意： HDR コンテンツが検出されると、HDR オプションが調整用に表示されます。
	HDR モード	オフ / HDR ピクチャー / HDR ムービー / HDR ゲーム	HDR 効果を模倣した画像の色彩およびコントラストに最適化されています。 注意： HDR コンテンツが検出されない場合、HDR モードのオプションが調整用に表示されます。
	ローカルディミング	オフ	ローカルディミングを無効化するか、または選択してください。
		低	
		中	
		高	

**注意：**

1. 「輝度」内の「HDR モード」がオフ以外に設定されている場合、「コントラスト」、「エコモード」、「ダークブースト」および「ガンマ」は調整できません。
2. 「HDR」が「DisplayHDR」に設定されている場合、「HDR」および「リージョナルディミング」を除き、「輝度」内の他の項目は調整できません。
3. 「HDR」が「HDR ピクチャー」、「HDR ムービー」、または「HDR ゲーム」に設定されている場合、「シャープネス」、「エコモード」、「ガンマ」、「DCR」は調整できません。
3. 「色設定」内の「色域」が sRGB に設定されている場合、「コントラスト」、「エコモード」、「ダークブースト」、「HDR モード」および「ガンマ」は調整できません。

## PIP 設定



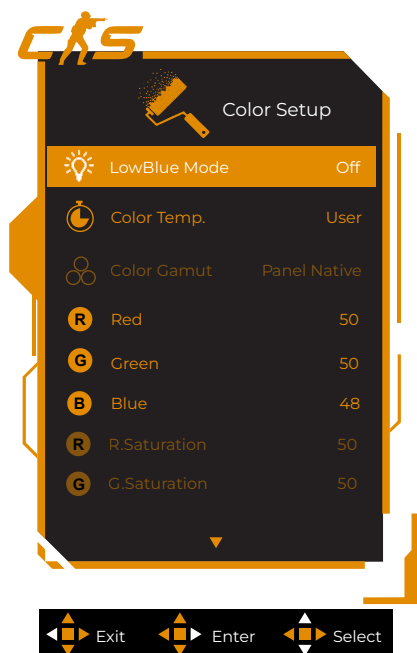
	PIP	オフ / PIP / PBP	PIP または PBP の無効化または有効化を行います。
	メインソース		メイン画面のソースを選択してください。
	サブソース		サブ画面のソースを選択してください。
	サイズ	小 / 中 / 大	画面サイズを選択してください。
	位置	右上 / 右下 / 左下 / 左上	画面の位置を設定してください。
	オーディオ	オフ / オン	プライマリまたはセカンダリ画面の音声出力を選択してください。
	スワップ	オフ / オン	画面ソースの変換


**注意：**

- 1). 「輝度」内の「HDR」がオフ以外に設定されている場合、「PIP」内のすべての項目は調整できません。
- 2). OSD メニューの色調整はメイン画面にのみ有効であるため、メイン画面とサブ画面で色が異なる場合があります。
- 3). PBP/PIP が有効な場合、メイン画面およびサブ画面の入力ソースの互換性は以下の表に示されています。

PIP/PBP		メインソース		
		HDMI1	HDMI2	DP
サブソース	HDMI1	✓	✓	✓
	HDMI2	✓	✓	✓
	DisplayPort	✓	✓	✓

## 色設定



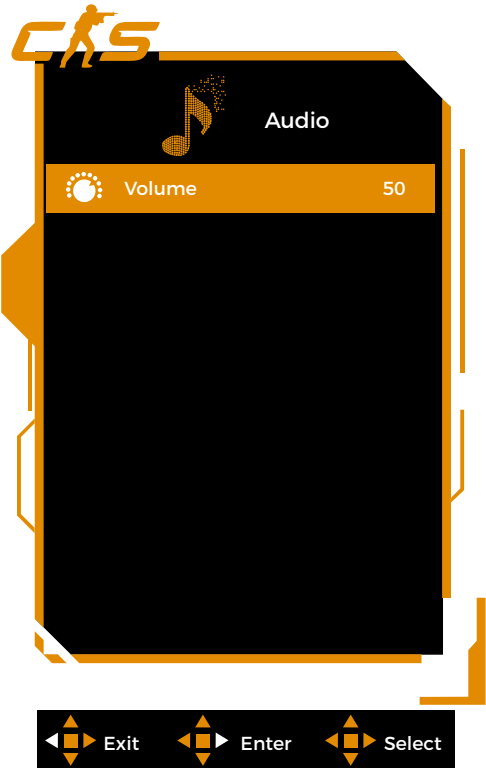
	LowBlue モード	オフ / マルチメディア / インターネット / オフィス / 読書	色温度を制御してブルーライトの波長を低減します。
	色温度	6500K	6500K の色温度を呼び出します。
		7300K	7300K の色温度を呼び出します。
		9300K	9300K の色温度を呼び出します。
		ユーザー	ユーザー設定。
	色域	パネルネイティブ	標準色域パネル。
		sRGB	EEPROM から sRGB 色温度を呼び出します。
	赤	0-100	デジタルレジスタからの赤ゲイン
	緑	0-100	デジタルレジスタからの緑ゲイン
	青	0-100	デジタルレジスタからの青ゲイン
	R. 彩度	0-100	デジタルレジスタからの R. 彩度
	G. 彩度	0-100	デジタルレジスタからの G. 彩度
	B. 彩度	0-100	デジタルレジスタからの B. 彩度
	C. 彩度	0-100	デジタルレジスタからの C. 彩度
	M. 彩度	0-100	デジタルレジスタからの M. 彩度
	Y. 彩度	0-100	デジタルレジスタからの Y. 彩度
	R. 色相	0-100	デジタルレジスターからの R.Hue
	G.Hue	0-100	デジタルレジスターからの G.Hue
	B.Hue	0-100	デジタルレジスターからの B.Hue
	C.Hue	0-100	デジタルレジスターからの C.Hue
	M.Hue	0-100	デジタルレジスターからの M.Hue
	Y.Hue	0-100	デジタルレジスターからの Y.Hue

### 注意：

「輝度」項目の「HDR モード」または「HDR」が「非オフ」に設定されている場合、「色設定」内のすべての項目は調整できません。

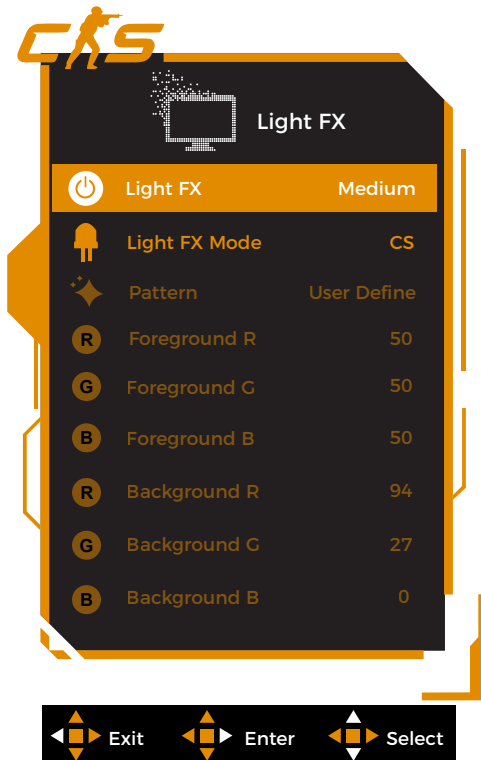
「色設定」内の「色域」が sRGB に設定されている場合、「色設定」内のすべての項目は調整できません。

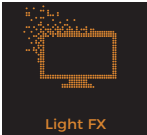
オーディオ



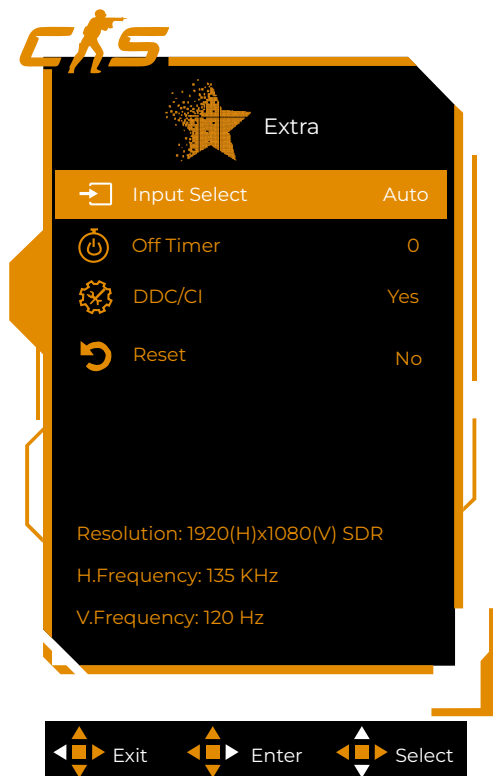
 Audio	音量	0-100	音量設定を調整する
--	----	-------	-----------

## ライト FX



	ライト FX	オフ / 低 / 中 / 強	Light FX の強度を選択してください。
	Light FX モード	CS / Audio1 / Audio2 / 静止画 / ダークポイントスイープ / グラデーションシフト / スプレッドフィル / ドリップフィル / スプレディングドリップフィル / ブリージング / Light Point Sweep / Zoom / Rainbow / ウェーブ / フラッシング / デモ	Light FX モードを選択してください。
	パターン	赤 / 緑 / 青 / 虹色 / ユーザー定義	Light FX パターンを選択してください。
	前景 R	0-100	パターン設定がユーザー定義の場合、Light FX の前景色を調整できます。
	前景 G		
	前景 B		
	背景 R	0-100	パターン設定がユーザー定義の場合、Light FX の背景色を調整できます。
	背景 G		
	背景 B		

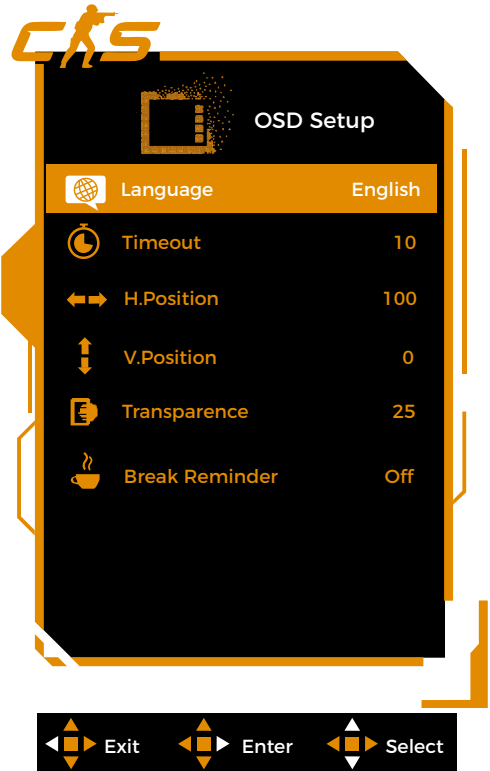
## その他




	入力選択	自動 / HDMI1 / HDMI2 / DP	入力信号ソースを選択してください。
	オフタイマー	0 ～ 24 時間	DC オフ時間を選択してください。
	DDC/CI	はいまたはいいえ	DDC/CI サポートの ON/OFF を切り替えます。
	リセット	はいまたはいいえ	メニューを初期設定にリセットします。



OSD 設定



	言語		OSD 言語を選択してください。
	タイムアウト	5-120	OSD タイムアウトを調整する
	水平位置	0-100	OSD の水平位置を調整する
	垂直位置	0-100	OSD の垂直位置を調整する
	透明度	0-100	OSD の透明度を調整する
	休憩リマインダー	オン / オフ	ユーザーが連続して 1 時間以上作業した場合の休憩リマインダー

# LED インジケータ

状態	LED 色
フルパワーモード	白色
アクティブオフモード	オレンジ

# トラブルシューティング

問題と質問	考えられる解決策
電源 LED が点灯しない	電源ボタンが ON になっていること、電源コードが接地された電源コンセントおよびモニターに正しく接続されていることを必ず確認してください。
画面に映像が表示されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>電源コードは正しく接続されていますか？ 電源コードの接続および電源供給を確認してください。</li> <li>映像ケーブルは正しく接続されていますか？ (VGA ケーブル接続時) VGA ケーブルの接続を確認してください。 (HDMI ケーブル接続時) HDMI ケーブルの接続を確認してください。 (DisplayPort ケーブル接続時) DisplayPort ケーブルの接続を確認してください。 ※ VGA/HDMI/DisplayPort 入力はすべてのモデルで利用できるわけではありません。</li> <li>電源が入っている場合は、コンピューターを再起動し、初期画面（ログイン画面）が表示されるか確認してください。 初期画面（ログイン画面）が表示された場合は、該当するモード（Windows 7/8/10 のセーフモード）でコンピューターを起動し、ビデオカードの周波数を変更してください。 (最適解像度の設定を参照) 初期画面（ログイン画面）が表示されない場合は、サービスセンターまたは販売店にお問い合わせください。</li> <li>画面が見えますか？ “入力サポートされていません” 画面上に表示されていますか？ このメッセージは、ビデオカードからの信号がモニターの最大解像度およびリフレッシュレートを超えた場合に表示されます。 モニターが適切に処理できる最大解像度およびリフレッシュレートを調整してください。</li> <li>AOC モニタードライバーがインストールされていることを必ず確認してください。</li> </ul>
画像がぼやけており、ゴーストや影の問題が発生しています	<p>コントラストおよび輝度を調整してください。 ホットキー（AUTO）を押して自動調整を行ってください。 延長ケーブルやスイッチボックスを使用していないことを必ず確認してください。モニターはビデオカードの出力コネクタに直接接続することを推奨します。</p>
画像が跳ねる、ちらつく、または波状のパターンが表示されません	<p>電氣的干渉を引き起こす可能性のある電気機器は、モニターからできるだけ離して設置してください。 使用している解像度において、モニターが対応可能な最大リフレッシュレートを使用してください。</p>
モニターがアクティブオフモードに固まっています	<p>コンピューターの電源スイッチが ON になっていることを必ず確認してください。 コンピューターのビデオカードがスロットにしっかりと装着されていることを必ず確認してください。 モニターのビデオケーブルがコンピューターに正しく接続されていることを必ず確認してください。 モニターのビデオケーブルを点検し、ピンが曲がっていないことを必ず確認してください。 キーボードの CAPS LOCK キーを押し、CAPS LOCK の LED を確認してコンピューターが正常に動作していることを確認してください。CAPS LOCK キーを押した後、LED は ON または OFF に切り替わる必要があります。</p>
主要な色（赤、緑、または青）のいずれかが欠落している	<p>モニターのビデオケーブルを点検し、ピンが損傷していないことを必ず確認してください。 モニターのビデオケーブルがコンピューターに正しく接続されていることを必ず確認してください。</p>
画面の画像が中央に配置されていない、または適切なサイズになっていない	水平位置（H-Position）および垂直位置（V-Position）を調整するか、ホットキー（AUTO）を押してください。
画像に色の異常がある（白色が正しく表示されない）	RGB カラーを調整するか、希望の色温度を選択してください。
画面に水平または垂直のノイズが発生している	<p>CLOCK および FOCUS の調整には、Windows 7/8/10 のシャットダウンモードを使用してください。 ホットキー（AUTO）を押して自動調整を行ってください。</p>

<p>規制およびサービス</p>	<p>ご購入のモデルおよび規制・サービス情報については、<a href="http://www.aoc.com">www.aoc.com</a> のサポートページをご参照ください。</p>
------------------	--

# 仕様

## 一般仕様

パネル	モデル名	CS24A/P	
	駆動方式	TFT カラーLCD	
	表示可能画面サイズ	61.3 cm 対角線	
	画素ピッチ	0.279mm (水平) × 0.276mm (垂直)	
	表示色	1,670 万色	
その他	水平走査周波数範囲	30kHz ～ 510kHz	
	水平走査幅 (最大)	535.68mm	
	垂直走査周波数範囲	60 ～ 610Hz	
	垂直走査サイズ (最大)	298.08mm	
	最適プリセット解像度	1920x1080@60Hz	
	最大解像度	1920x1080@610Hz*	
	プラグアンドプレイ	VESA DDC2B/CI	
	電源	100-240V ～ 50/60Hz 1.5A	
	消費電力	標準 (デフォルト輝度およびコントラスト)	30W
		最大 (輝度 = 100、コントラスト = 100)	≤107W
		スタンバイモード	≤0.5W
物理的特性	コネクタの種類	HDMI × 2 / DisplayPort / USB × 3 / CS ライト FX シンク照明ポート / USB UP / イヤホン	
	信号ケーブルの種類	着脱可能	
環境条件	温度	動作温度	0° C ～ 40° C
		非動作温度	-25° C ～ 55° C
	湿度	動作温度	10% ～ 85% (結露なきこと)
		非動作温度	5% ～ 93% (結露なきこと)
	高度	動作温度	0m ～ 5000m (0ft ～ 16404ft)
		非動作温度	0m ～ 12192m (0ft ～ 40000ft)

注意：

- 1). オーバークロックは解像度 1920x1080@610Hz 時に達成されます。オーバークロック中に表示エラーが発生した場合は、リフレッシュレートを 300Hz に調整してください。
- 2). FHD 600Hz/610Hz を体験するには、OS を Windows 11 にアップグレードし、最新バージョンに更新してください。NVIDIA® グラフィックスカードには DisplayPort インターフェースの使用を推奨し、AMD® グラフィックスカードには HDMI インターフェースの使用を推奨します。
- 3). グラフィックスカードがサポートする最大リフレッシュレートは GPU、グラフィックスカードドライバー、OS に依存し、一部のグラフィックスカードでは 600Hz/610Hz を選択できない場合があります。テスト後、Windows 11 OS および最新グラフィックスカードドライバー環境下での一部グラフィックスカードの FHD 600Hz/610Hz 対応状況を以下の表に示します。

グラフィックスチップ	グラフィックスカード	HDMI ポート	DisplayPort ポート
AMD	Gigabyte RX 7900XTX	FHD 600Hz / 610Hz 対応	FHD 600Hz / 610Hz 対応
	Sapphire RX 7700 XT	FHD 600Hz / 610Hz 対応	FHD 600Hz / 610Hz 対応
	AMD RX 6950 XT	FHD 600Hz / 610Hz 対応	FHD 610Hz 対応
	ASUS RX 6750 XT	FHD 600Hz / 610Hz 対応	FHD 610Hz 対応
NVIDIA	NVIDIA RTX 4090	最大 FHD 540Hz 対応	FHD 600Hz / 610Hz 対応
	Gigabyte RTX 4080	最大 FHD 540Hz 対応	FHD 600Hz / 610Hz 対応
	MSI RTX 4070	最大 FHD 540Hz 対応	FHD 600Hz / 610Hz 対応
	ASUS RTX 4060 Ti	最大 FHD 540Hz 対応	FHD 600Hz / 610Hz 対応
	MSI RTX 4080 S	最大 FHD 540Hz 対応	FHD 600Hz / 610Hz 対応
	ASUS RTX 3070	最大 FHD 540Hz 対応	FHD 600Hz / 610Hz 対応
	NVIDIA RTX 5080	FHD 600Hz / 610Hz 対応	FHD 600Hz / 610Hz 対応

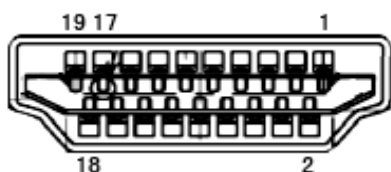
4). FHD 480Hz 8 ビット（RBB/YCbCr 4:4:4 フォーマット）以上の解像度を実現するには、DisplayPort 1.4 信号入力に対応した DSC 対応のグラフィックスカードを使用してください。DSC 対応状況については、グラフィックスカードの製造元にご確認ください。

## プリセット表示モード

標準	解像度 (± 1Hz)	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
VGA	640x480@60Hz	31.469	59.94
	640x480@67Hz	35	66.667
	640x480@72Hz	37.861	72.809
	640x480@75Hz	37.5	75
	640x480@100Hz	51.08	99.769
	640x480@120Hz	61.91	119.518
DOS モード	720x400@70Hz	31.469	70.087
	720x480@60Hz	29.855	59.71
SD	720x576@50Hz	31.25	50
SVGA	800x600@56Hz	35.156	56.25
	800x600@60Hz	37.879	60.317
	800x600@72Hz	48.077	72.188
	800x600@75Hz	46.875	75
	800x600@100Hz	63.684	99.662
	800x600@120Hz	76.302	119.97
	832x624@75Hz	49.725	74.551
XGA	1024x768@60Hz	48.363	60.004
	1024x768@70Hz	56.476	70.069
	1024x768@75Hz	60.023	75.029
	1024x768@100Hz	81.577	99.972
	1024x768@120Hz	97.551	119.989
SXGA	1280x1024@60Hz	63.981	60.02
	1280x1024@75Hz	79.975	75.025
フル HD	1920x1080@60Hz	67.5	60
	1920x1080@120Hz	135	120
	1920x1080@144Hz	161.999	144
	1920x1080@240Hz	274.519	240
	1920x1080@360Hz	403.56	360
	1920x1080@480Hz	538.081	480
	1920x1080@540Hz	605.34	540
	1920x1080@600Hz	663	600
	1920x1080@610Hz (オーバー クロック)	683.814	610

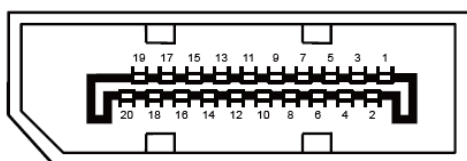
注意：VESA 規格に準拠し、異なるオペレーティングシステムおよびグラフィックカードによるリフレッシュレート（フィールド周波数）の計算には± 1Hz の誤差が生じる場合があります。互換性向上のため、本製品の公称リフレッシュレートは四捨五入されています。実際の製品をご確認ください。

## ピン割り当て



19 ピン カラー表示信号ケーブル

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1.	TMDS データ 2 +	9.	TMDS データ 0 -	17.	DDC/CEC 接地
2.	TMDS データ 2 シールド	10.	TMDS クロック+	18.	+5V 電源
3.	TMDS データ 2-	11.	TMDS クロックシールド	19.	ホットプラグ検出
4.	TMDS データ 1+	12.	TMDS クロック -		
5.	TMDS データ 1 シールド	13.	CEC		
6.	TMDS データ 1-	14.	予約済み（機器上は未接続）		
7.	TMDS データ 0+	15.	SCL		
8.	TMDS データ 0 シールド	16.	SDA		



20 ピン カラー表示信号ケーブル

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1	ML_Lane 3 (n)	11	GND
2	GND	12	ML_Lane 0 (p)
3	ML_Lane 3 (p)	13	CONFIG1
4	ML_Lane 2 (n)	14	CONFIG2
5	GND	15	AUX_CH(p)
6	ML_Lane 2 (p)	16	GND
7	ML_Lane 1 (n)	17	AUX_CH(n)
8	GND	18	ホットプラグ検出
9	ML_Lane 1 (p)	19	Return DP_PWR
10	ML_Lane 0 (n)	20	DP_PWR



# プラグアンドプレイ

## プラグ&プレイ DDC2B 機能

本モニターは VESA DDC STANDARD に準拠した VESA DDC2B 機能を搭載しています。これにより、モニターはホストシステムに自身の識別情報を通知し、使用される DDC のレベルに応じて表示能力に関する追加情報を通信可能です。

DDC2B は I2C プロトコルに基づく双方向データチャネルです。ホストは DDC2B チャネルを介して EDID 情報を要求できます。